

大阪地区対話集会

陸上諸産業の大幅なベアに負けないでほしい

大阪支部は、春闘交渉も半ばに差し掛かった 3 月 19 日に、大阪支部 1 階会議室で、令和 7 年度第 1 回大阪地区闘争委員会と大阪地区対話集会を実施し、大阪支部執行部員 4 人、現場から 8 人（職場委員・船内委員を含む）の計 12 人が参加した。

はじめに大阪地区闘争委員長の小林泰之大阪支部長から、今次労働協約改定闘争における決意表明とあいさつがあり、続いて今次春闘を取り巻く社会情勢や、中央交渉の経過、大阪支部での個別交渉の経過について報告を行った。

参加した組合員からは▽陸上諸産業の大幅なベアに負けないよう本年度の交渉も頑張っていたきたい▽各社における交渉状況について▽担当会社における業績の推移と交渉への影響について▽陸上職と海上職における有効求人倍率の差について一などの意見や質問があり、執行部から詳細な説明を行い、共通認識を図った。

最後に、組合員と執行部が一丸となり、早期円満解決に向けて今次労働協約改定交渉に臨むことを確認し、第 1 回大阪地区闘争委員会と大阪地区対話集会を終了した。

「海員だより」